

令和2年度 初修外国語（ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語）

再受講についてのルール

例年通り、R2年度(2020年度)についても、初修外国語の再受講についてはルールに則って手続きを行うことが求められます。以下のルールを熟読し、誤解、手続き間違いなどがないようにしてください。

自分がどれにあてはまるのかが不明な場合も含め、質問や相談等がある場合には、自分で判断せず、できるだけ早く、基礎教育支援課へ申し出ること。(連絡先): kyoutuu@of.miyazaki-u.ac.jp 0985-58-7133

★以下、「再受講クラス」とは、前期にのみ、火曜日 9-10 限に開講されるクラスを指します。(フランス語は除く)

【再受講生全員が最も注意すべきこと】

- 令和2年度にドイツ語・中国語・韓国語の再受講を希望する学生は全員、「再受講クラス」(火曜日 9-10 限)の第1回目授業に必ず出席すること。教育学部生で後期科目(〇〇語 E2)のみ落としている学生も必ず出席すること。(後期のみ場合は授業開始後5分ほどで終わります。)
- 令和2年度にはフランス語の「再受講クラス」は開講されません。フランス語の再受講を希望する学生は、希望する曜日・時限の第1回目の授業に必ず出席し、授業開始時に担当の先生に申し出ること。再受講の場合は、自身の学部とは関係なく、フランス語 T、E・R、A、MN の中で履修可能なクラスを選ぶこと。

★いずれの言語、クラスの場合も、第1回目の授業に出席しなかった場合、再受講ができなくなることもあるので、注意してください。

★例年、5月の受講科目登録確認修正期間中に確認や修正ができず、科目を受講できなくなる学生がいます。4月以降に欠席が続き、授業時に連絡ができなかった場合の履修不可などは自己責任ですので、くれぐれも注意すること。

★基本的には、いずれの学部・学年の学生も履修する言語を自由に選択、変更できることになっていますが、すでに取得済みの単位がある学生は、残る単位も同じ言語で登録・履修して下さい。

★開講後、クラスの受講生数を見て、他言語に移動してもらう場合もあります。

<教育学部の学生へ>

※E1、E2 どちらかの単位を取得している学生は、単位取得済みの言語と同じ言語の授業を履修すること。

ドイツ語・中国語・韓国語

- ・前期の「E1」を未修得の場合、「再受講クラス」(前期火曜日 9-10 限)を受講すること。
 - ・後期の「E2」を未修得の場合、「再受講クラス」第1回目(授業開始後10分間程度)に出席し、後期に開講される「総合〇〇語 I (●)」を受講する予定であることを担当教員に申し出ること。
- 「(●)」は、各自の時間割を考えて自由に選ぶことができます。火曜日 3-4 限以外の時間帯に開講される授業でもかまいません。

フランス語

- ・前期の「E1」を未修得の場合、希望する曜日・時限の第1回目の授業に必ず出席し、授業開始時に担当の先生に申し出ること。
- ・後期の「E2」を未修得の場合、4月30日(木)までに基礎教育支援課に申し出ること。
(連絡先): kyoutuu@of.miyazaki-u.ac.jp 0985-58-7133